

虐待防止職員研修

施設で取り組む虐待事故の防止対策

－原因分析と防止対策で防ぐ高齢者虐待－

現場で培ったノウハウをお伝えする安全な介護が、動画セミナーを配信中！

今すぐ抜粋版（18分）を試聴しよう！

●PC版 → https://youtu.be/HIG_QZy3ts4

●スマホ版 →



動画セミナー提供方法

- 提供対象：介護事業者団体・介護事業法人など
- 視聴期間：1ヶ月間～3ヶ月間
- 提供資料：セミナーテキスト
- 視聴開始：任意の期日を設定できます
- 提供価格：介護事業者団体50,000円＋消費税
介護事業法人40,000円＋消費税

動画セミナー視聴までの流れ

- ①申込書を弊社宛メールで送付
申込書は弊社ホームページで：www.anzen-kaigo.com
- ②弊社より主催者にセミナー視聴ツールを送付
URL・QRコード・パスワード・セミナーテキスト・付属資料
- ③視聴者にURL・QRコード・パスワードを案内
- ④参加者はパソコンやスマホでセミナーを視聴

「施設で取り組む虐待事故の防止対策」の概要

1. 職員による高齢者虐待の罰則とは
 - ・虐待の罰則はそのほとんどが刑事罰である
2. なぜ職員による虐待は減らないのか？
 - ・防止対策を職員個人まかせにしている
3. 虐待事故の原因分析
 - ・虐待事故は原因別に5つのパターンに分けられる
 - ・実際の虐待事故の分析から
4. 虐待事故防止の具体策
 - ・感情のコントロールができなくなって起きる虐待
 - ・職場のモラル低下によって発生する虐待
 - ・著しく適性の欠如した職員による虐待
 - ・家族からのハラスメントへの反撃から起こる虐待
 - ・虐待の認識のないイタズラから起こる虐待

■セミナーテキスト（手持ち資料）の例

1. 施設職員による高齢者虐待の罰則とは

○高齢者虐待防止法に関する確認テスト

次の文章が正しければ○間違っていれば×を回答欄に記入して下さい。
 設問1：施設職員が利用者を虐待したら「高齢者虐待防止法」により罰せられる。
 設問2：施設職員が利用者を虐待したら「高齢者虐待防止法」により介護保険施設の指定が取り消される。
 設問3：国家資格を持つ施設職員が利用者を虐待したら「高齢者虐待防止法」により資格が剥奪される。
 設問4：施設職員が利用者への虐待の事実を通報しなければ「高齢者虐待防止法」により罰せられる。

回答欄	設問1	設問2	設問3	設問4

3. 虐待事故の原因分析

- 事故は原因があるから起こるので
原因を分析して防止対策を講じる
- 虐待も原因があるから起こるので
原因を分析して防止対策を講じれば防げる

▶虐待事故は原因別に5つのパターンに分けられる

1. 感情のコントロールができなくなって起きる虐待
認知症利用者のBPSDの対応場面などで理性を失って虐待する
2. 職場のモラル低下によって発生する虐待
不適切なケア(乱暴なケア)から暴言暴力へ発展して虐待する
3. 著しく適性の欠如した職員による虐待
介護職に極端に不向きな職員が衝動的に虐待する
4. 家族からのハラスメントへの反撃から起こる虐待
精神的被害を受けその反撃を利用者に置き換えて虐待する
5. 虐待の認識のないイタズラから起こる虐待
倫理観が未発達な職員が利用者の人格を損なう行為をする

動画セミナーに関するお問い合わせは

株式会社安全な介護 受付担当 澤田

mail:soudan@nanasha.co.jp TEL:03-5995-2275